レインボー名張っ子

子どもの体験活動情報誌

NO.73　2018．3

〈発行〉なばり子ども情報センター

〒518-0492　名張市鴻之台1-1
名張市教育委員会文化生涯学習室内
Tel 0595-63-7892　Fax 0595-63-9848
http://www.e-net.or.jp/user/pta/barikko
メール:syougaigaku@city.nabari.mie.jp

学校図書館ボランティア紹介

学校には、読み聞かせをしてくれたり、本を整理してくれたり、きれいにしてくれるボランティアの人たちがいます。名張市内で150人以上もいるんだって！
今回はその一部をご紹介します。みんなにおススメの本も教えてもらったよ！

本を好きになってね!!

本のリフレッシュ・名張小

▲流れ作業できれいにしています

名張小学校の図書室に集まったボランティアのみなさん。手際よく本をきれいにしながら補強していきます。10名ぐらいのメンバーで、月3回ぐらい集まれる人だけで作業をしているそうです。皆さん、お友だちに誘われて来てみたら楽しかったのでずっと続けているとのこと。おしゃべりにも花が咲き、とても楽しそうです。

メンバーの一人、宇野真紀子さんに教えてもらったおススメの本は、「こまったさん」と「わかったさん」のシリーズ。おもしろいお話の中で、お料理やお菓子の作り方を教えてくれます。こまったさんはお料理、わかったさんはお菓子。とてもわかりやすく書かれていて、宇野さんのお子さんもこれを読んでお料理を作ったそうです。たくさんありますね。皆さんはどれをつくりたいですか？

▶宇野さん

「おはなしりょうりきょうしつシリーズ」(全10巻)
　寺村　輝夫　作
　岡本　颯子　絵
「わかったさんのおかしシリーズ」
(全10巻)
　寺村　輝夫　作
　永井　郁子　絵
　あかね書房　出版

読み聞かせ・美旗小

▲5年生の教室で読み聞かせをする玉田さん

美旗小学校では、毎週水曜日の朝、ボランティアの皆さんが全教室に行って、10分間の読み聞かせをしています。このボランティア8年目の玉田真知子さんは、お孫さんにすすめられて始めたそうです。もともと子どもと本が大好きなので、とても楽しいそうです。特に学校以外でみんなに声をかけてもらえることが嬉しいと話す玉田さん。

そんな玉田さんがおすすめの本は「おおきなおおきな木」。問題をかかえた動物たちが次々とやってきて木の穴の中で眠ってしまい、夢を見て元気になって帰っていくというお話。それがあたたかい気持ちになる いもと ようこさんの絵で描かれています。さて、どんな夢なのでしょう・・・

「おおきなおおきな木」
よこた　きよし　作
いもと　ようこ　絵
金の星社　出版

☆本のリフレッシュの仕方☆　大切に読みましょう！

よごれをきれいに落とす　⇒

古いシールをはがす　⇒

本に合わせて保護シートを切る　⇒

保護シートをはる